

平成30年 9月 27日
たかつき保育園

保護者各位

＊感染症情報＊

保育園で咽頭結膜熱（アデノウイルス感染症、プール熱とも言います）に感染したお子さんがいます。また、いわき市ではまだインフルエンザ感染はないようですが、全国的には感染しているところもあり、風疹も流行しているようです。発熱等あるときは自己判断せず専門医を受診してください。

<咽頭結膜熱とは>

発熱、結膜炎、咽頭炎を主症状とする疾患で、プールを介して流行することが多いのでプール熱ともいわれるが、プールのみで感染するのではなく飛沫、接触感染する。

《感染経路》飛沫、接触感染 プールの水からの感染

ウイルス排出は初期数が多くその後、数か月排出が続くこともある。

《潜伏期間》2～14日

《症状》 39～40度の高熱が3～7日続き、のどの痛み、頭痛、食欲不振、腹痛、下痢などが合併することがあります。（一般的な症状で、高熱がつかないこともあります。）

眼の症状としては、結膜充血、流涙、まぶしがる、目やになどがあります。

《治療》 有効な治療薬がないため対症療法が主流となってきます。冷やしたり、水分補給、のどごしの良い食事をとったりすることが大切です。

《登園》 発熱、咽頭炎、結膜炎などの主要症状がなくなった後2日を経過するまで出席停止となります。登園許可証（医療機関が記入）が必要となります。

季節がら、いろいろな感染症が流行するときです。自己判断や過信して早めに登園せず、専門医の診断のとききちんと治してから登園しましょう。